



秋の全国交通安全運動

～加害者・被害者にならないよう改めて

ルールを確認・守りましょう～

1.交通安全運動について

年間37万人を超える方が交通事故で死傷している状況を踏まえ、国や地方自治体は交通安全対策に取り組んでいます。

令和3年の秋の交通安全運動週間は9月21日～9月30日となり、交通安全思想の普及・浸透を図り、**ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付け、交通事故防止の徹底を図ることを目的**としています。



2.交通安全運動についてと交通事故の発生現状

令和2年中に、**道路交通事故の発生から24時間以内に亡くなった方は、2,839人**。現行の交通事故統計となった昭和23年以降で最少であった前年を更に下回りましたが、いまだ多くの方々が交通事故により死傷しています。また、死亡事故の状況を見ると、高齢化が進む中、**交通事故死者数全体に占める高齢者の割合は、依然として高い水準で推移しています。**

そして、**自動車と歩行者が衝突した交通死亡事故は平成28年から令和2年までの過去5年間で、5,451件発生しており、約7割の3,911件は歩行者が横断中の事故**です。

そのうちの約7割の2,667件が**横断歩道以外の場所を横断している時に発生しており、**走行中の自動車の直前直後を横断したりするなどの法令違反によるものでした。

皆さんは、危ない！と思った経験、ありませんか？

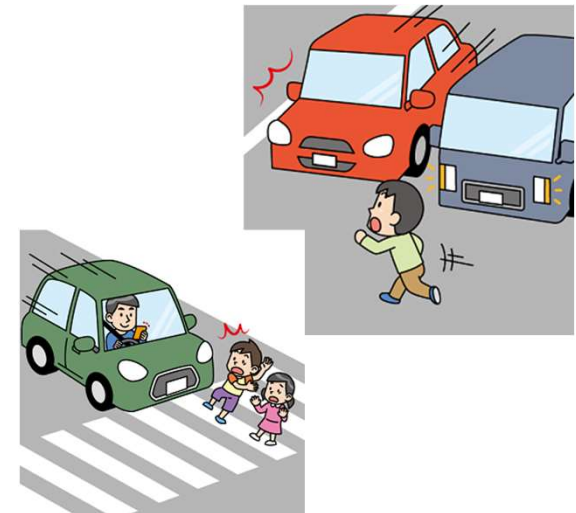


3.交通安全運動の重点事項について

- ①子供と高齢者を始めとする**歩行者の安全**の確保
- ②**夕暮れ時と夜間**の事故防止と歩行者の保護など安全運転意識の向上
- ③自転車の安全確保と交通ルール遵守の徹底
- ④飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶

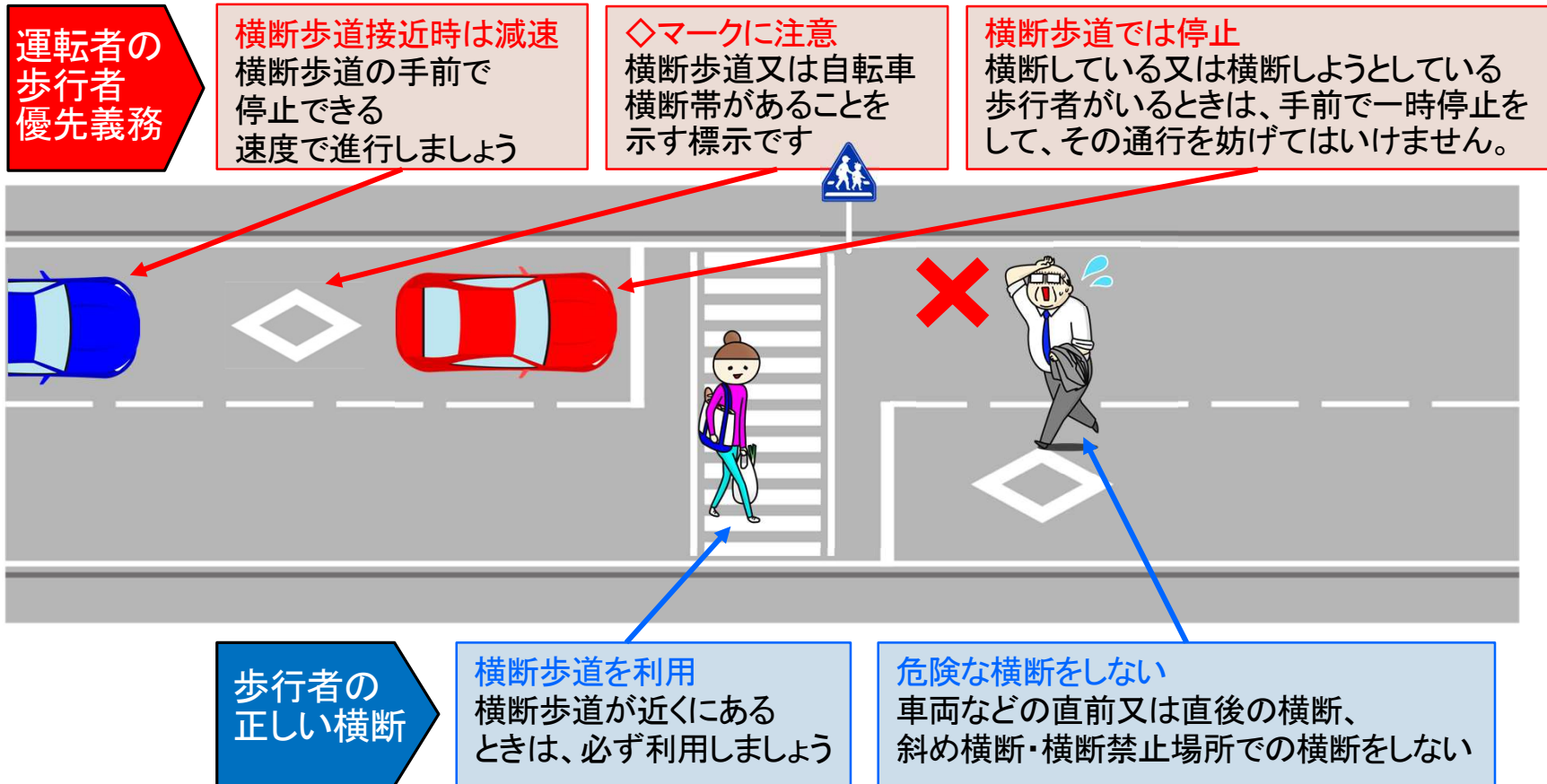
①子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保

横断歩道は、歩行者優先であり、運転者には横断歩道手前での**減速義務**や**停止義務**があります。また、横断歩道以外の場所を横断している歩行者や、斜め横断、走行する自動車の直前直後の横断など**法令に違反する歩行者が犠牲になる事故**も多く発生しています。



交通安全のため、**運転者**も**歩行者**も交通ルールをしっかりと守りましょう。

歩行者優先と正しい横断のポイント



横断歩行者等妨害等違反の取締り件数は年々増加しており、令和2年中は平成28年の約2.6倍となっています！気を付けましょう！

②夕暮れ時と夜間の事故防止と歩行者の保護など 安全運転意識の向上

交通死亡事故は「17時台～19時台」の夕暮れ・夜間に多く発生しています！

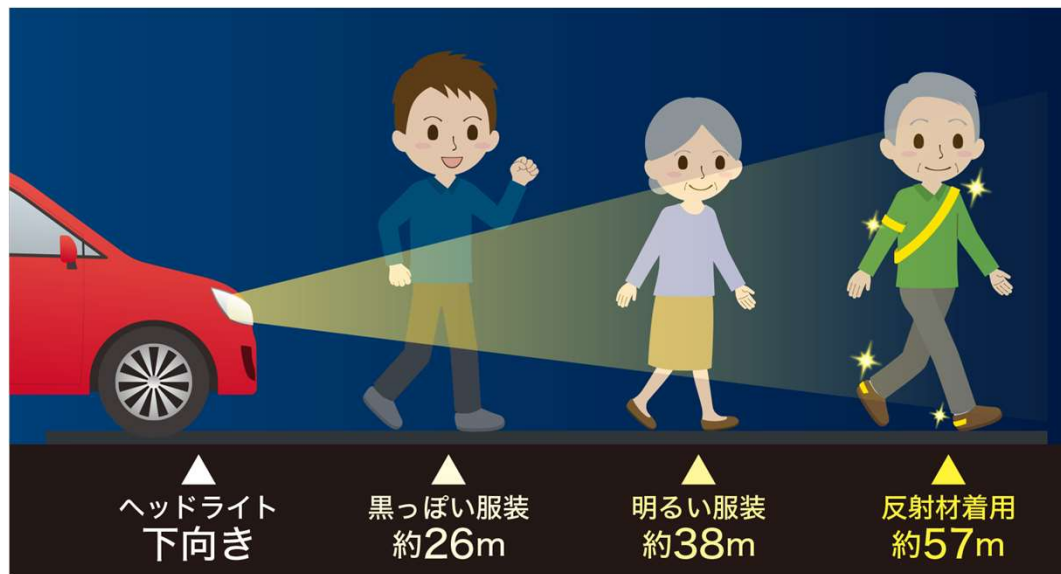
秋になると日没時間が早まり、夕暮れ時から夜間の事故が多発する傾向にあります。ドライバーは前照灯の早め点灯や、ハイビームの上手な活用をし、事前に事故を防ぎましょう。歩行者は、明るい服装で出かける、反射材用品やLEDライト等の活用をする、など自分を守る行動をしましょう。



反射材やライトについて～皆さんは歩くとき着用していますか？～

反射材を付けている部分は自動車から見ると光っているように見えるので、付けていない人よりも、付けている人の方が自動車から発見してもらいやすくなります。

自動車運転者から見て、「**反射材を着用している歩行者**」は「**着用していない歩行者**」よりも**2倍以上手前で発見できる**といわれています。



ドライバーから見える距離の違い



敬老の日や母の日、父の日、こどもの日、入学祝などに反射材が組み込まれている靴や帽子、杖、キーホルダーなどをプレゼントすることもおすすめです♪
犬を飼っている人は、ワンちゃんの首輪やリードに反射材をつけてあげると、より安全にお散歩ができます☆

③ 自転車の安全確保と交通ルール遵守の徹底

自転車にも交通ルールがあります！～自転車安全利用五則を守りましょう～

1. 自転車は車道が原則、歩道は例外
2. 車道は左側を通行する
3. 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行する
4. 安全ルールを守る(スマホ・イヤホン禁止等)
5. 子供はヘルメットを着用する



④ 飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶

飲酒運転を絶対にしない・させない！あおり運転はやめましょう！

飲酒運転やあおり運転は極めて悪質・危険な行為です。

「**飲酒運転を絶対にしない**」のはもちろん、周りでやろうとしている人がいたら「**絶対にさせない！止める！**」という強い気持ちを持つとともに運転時は「**思いやり・譲り合いの気持ち**」を持った運転を心がけましょう。

4.まとめ

- ◎いつ被害者・加害者になるかわかりません。交通事故で多くの方が死傷しているということを頭に入れて安全運転を心がけましょう。
- ◎運転時には思いやり・譲り合いの気持ちを忘れずに！
- ◎自分が歩行者となる際は、反射材を身に着けるなど、自ら身を守ることも大切です。是非一度出かける際の格好を見直してみましょう！

次回

2021年10月28日(木)

テーマ:健康診断について(予定)



油断せず、引き続き感染予防対策をお願いします！